

事業所名 グループホーム四季の郷富田

作成日 : 令和 2年 3月 30日

評価結果

市町提出日 : 令和 2年 4月 1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	毎月部内会議を記載し、月に2回の管理者会議に議題を提供し意見を集約し、ご利用者にとってよい施設サービスが提供できる様にしている。	職員間の意見交換は等は日々のミーティングでされているが、ミーティングでは運営管理やケアカンファレンス等の議論が不十分になり易いと思われるので、今後は職員会議の定例化を期待したい。	毎月第一金曜日に職員会議を開き、施設の運営管理や利用者のケアカンファレンスについて話し合うこととする。	12 か月
2	6	個々のケース毎に徹底した議論を行い、利用者の尊厳ある関わりを見出している。「拘束をしない施設」の意識を徹底し、致し方ない時は家族の同意を求め、記録をきちんと採っている。	職員研修等により、拘束や虐待の防止・事故防止等が取り組まれている。しかし拘束防止委員が未結成なので、法人ともよく相談し、組織的な取り組みをされる工夫を期待したい。	奇数月の第二金曜日に、身体拘束防止委員会及び危機管理委員会を開き、身体拘束や虐待の事例検討を行い、防止に努めることとする。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。